

子よ、起きなさい

そして、子どもの手を取って言われた。「タリタ、クム。」訳すと、「少女よ、あなたに言う。起きなさい」という意味である。マルコの福音書 5 章 41 節

マルコ福音書には独特の表現法があります。一つの事件の真ん中に別の出来事を挿入するという方法です。この方法は 3 章、11 章にも見られます。この 5 章では会堂司ヤイロが、娘が死にそうなので、家に来て祈ってほしいとイエスさまに懇願します。イエスさまの一行はヤイロの家に向かいます。その途中、12 年長血を煩って苦しんできた女がイエスさまの衣に触れ癒やされます。このわずかな時間の差が、ヤイロの娘の死につながってしまいます。

人間は「時」に縛られながら生きています。そして「時」は一度、流れすぎると再び戻ってくることはありません。今日という日は二度と来ないし、時間も取り戻せません。

ですから、聖書は「外部の人に対して賢明にふるまい、機会を十分に生かして用いなさい。」と語っています。(コロサイ 4:5) その一方で、主は時間をも支配する御方です。12 年長血の女が現れたとき、ヤイロの心は不安のどん底に突き落とされたことでしょう。案の定、ヤイロの家からの使いが悪い知らせを持ってきます。

イエスがまだ話しておられるときに、会堂管理者の家から人がやって来て言った。「あなたのお嬢さんはなくなりました。なぜ、このうえ先生を煩わすことがありましょう。」マルコ 5:35 ヤイロの望みが絶たれた瞬間です。その時、イエスはその話のことはそばで聞いて、会堂管理者に言われた。「恐れなくて、ただ信じていなさい。」マルコ 5:36 信仰はあきらめたとき終わります。ここまできったとき幕は閉じます。イエスさまは「もうダメだ」と思った

向こうに踏み込んで行かれる御方です。「恐れなくて、ただ信じていなさい。」このことばは「けして、あきらめるな」という声です。信仰生活を続けていくとき、いつも二つの声が聞こえます。一つは「もうだめだ」という声です。自分で結論を出してしまう生き方です。その時、信仰は止まります。もう一つは「けしてあきらめない」で主を仰ぐ信仰です。聖書は語ります。「夕暮れには涙が宿っても、朝明けには喜びの叫びがある。」詩篇 30:5 アブラハムは望みえないときに望みを抱いて信じました。……アブラハムは、およそ百歳になって、自分のからだが生きたとしても、その信仰は弱まりませんでした。」ローマ 4:18~19

会堂司の家に着いた時、イエスさまは娘の手を取って「タリタ、クム」と言われました。「少女よ、起きなさい」少女は起き上がり、歩き出します。この娘は 12 歳でした。「12」という数字は「天国の数字」と呼ばれています。この章に 12 年長血の女の出来事が挿入されていますが、聖書には 12 部族、12 使徒、また黙示録には天国の 12 の門、12 の土台が出てきます。12 は希望の数字です。主はあなたにも語られます。「子よ、起きなさい」「希望を持ちなさい」と。「ヤイロ」という名前は「主は光を照らされる」「主が目ざまさせる」という意味です。「タリタ、クム」「子よ、起きなさい」彼の心に光が照らされ、目覚めた瞬間でした。



平岡修治

リバイバルミッション
協力伝道者

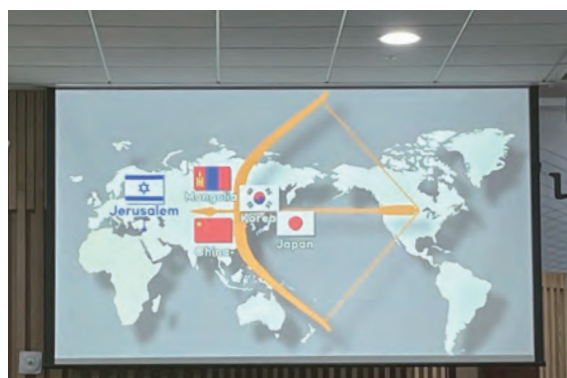
モンゴル宣教の奥義

リバイバルミッション協力伝道者滝元順

それからエリシャは、「矢を取りなさい」と言ったので、イスラエルの王は矢を取った。そしてエリシャは王に、「それで地面を打ちなさい」と言った。すると王は三回打ったが、それでやめた。——列王記第二 13 章 18 節

リバイバルミッションの創立者であり、私の父でもある滝元明は、1950 年代、ごく普通の街工場で働く一人の職人でした。しかし、その心は常に宣教への情熱に燃え、日々の労働のかたわら伝道活動に励んでいました。ある日、機械を操作している最中、父は聖霊の不思議な御声を聞いたのです。「今日、スウェーデン人宣教師のところから使いが来て、あなたを伝道集会に招きます。その後、働きは日本中、世界中へと拡大します。」この驚くべき預言は、その日の夕刻には現実となりました。それをきっかけに父は巡回伝道者として立ち上がり、同じく製材工場で働く職人であった田中政男とともに、リバイバルミッションの前身となる宣教団体「日本リバイバルクルセード」を発足させたのです。彼らを伝道者へと導き、励ましたのは、靴職人であったムーディーの宣教の志を受け継ぎ、フランソンが設立した「スウェーデン・モンゴル・ジャパンミッション」の宣教師たちでした。彼らは戦乱のためモンゴルから日本へ避難してきた宣教師たちでした。

昨年、私たちはウランバートルから約八百キロ南に位置するゴビ砂漠へ遣わされ、宣教を行うことができました。ゴビ砂漠は、1900年6月、スウェーデン人宣教師たちが最も悲惨な殉教を遂げた地です。リバイバルミッションがモンゴルへ遣わされることは、決して偶然ではないのです。今年二月、韓国において、韓国・日本・モンゴルの聖徒たちが一堂に会するリバイバルミッションが開催され、日本からも多くの方々が参加しました。



第一聖会で、春川のイ・ビョン Chol 師は、「この三国は一本の『矢』のようである」と語られました。矢には、先端に矢じりがあり、中央には柄があり、最後部には矢羽があります。「モンゴル・韓国・日本は一本の矢であり、最先端の矢じりがモンゴル、柄と弓が韓国、そして矢羽が日本ではないか。」それは、この三国の一致を示す預言的なメッセージでした。矢羽は小さく、決して目立つ存在ではありません。しかし、それがなければ矢は真っ直ぐに目標へ向かって飛ぶことはできません。

モンゴルは、かつて世界帝国を築いた国です。チンギス・ハーンの時代には広大なユーラシア大陸を支配し、騎馬民族として世界史に大きな足跡を残しました。韓国も日本も、その歴史的な影響を受けています。神は一致の中で御業を進められます。この三国の一致、そして矢じりを担うモンゴルは、終わりの日に向かう宣教戦略において極めて重要な国であると確信しています。現在のモンゴルは、共産圏とイスラム圏のただ中にありながら、自由主義諸国の一員として存在する、まさにユーラシア大陸の「鍵穴」のような国です。イエス様が再臨されるためには、共産圏とイスラム圏を越えて、エルサレムまで福音が届けられなければなりません。モンゴルは現在もこれらの国々と密接な関係を保っています。そのため、この「鍵穴」のようなモンゴルを拠点とすることによって、中国、ロシア、北朝鮮、さらにはイスラム諸国へ福音を携えて入っていくことができるのです。イエス様は、「御国の福音は全世界に宣べ伝えられ、すべての国民に証しされ、それから終わりが来ます」と語られました。福音は最初、エルサレムから西へ向かって広がり、ヨーロッパ、アメリカ大陸、そして日本へと伝えられました。しかし最後には、再びエルサレムへ戻っていかねばなりません。

そのためには、突破しなければならない強固な要塞があります。モンゴルから西へ進む過程で、とりわけ西側に位置するカザフスタンでの宣教は、その後のイスラム圏宣教へとつながる重要なステップとなります。今回のモンゴル宣教は、その前哨戦となるミッションです。私たちは、ウランバートルから約六百キロ南西に位置するアルハンガイ県の県都ツェツェルレグ（「庭」の意味）で伝道集会を行う予定です。そこは、さまざまな宗教が入り交じる異教の町です。その地へ、モンゴル、韓国、日本が一つとなった宣教チームが福音を携えて出かけていきます。先ほども触れたように、歴史の中で内モンゴル、外モンゴルには、多くの殉教者の血が流されました。彼らは今も天にあって、大声で叫んでいることでしょう。



「聖なる、真実な主よ。いつまでさばきを行わず、地に住む者に私たちの血の復讐をなさらないのですか。」ヨハネの黙示録 6 章 10 節

私たちの宣教の目的は、主の再臨にあります。その日、天と地は一つとなります。その日を目指して、殉教者たちの血が流されたその地へ、私たちは何度でも矢を放ち続けなければなりません。

神の人は彼に激怒して言った。「あなたは五回も六回も打つべきだった。そうすれば、あなたはアラムを討って絶ち滅ぼすことになっただろう。しかし、今は三回だけアラムを討つことになる。」列王記第二 13 章 19 節

モンゴル宣教は、今回で三回目となります。しかし、三回で終わらせてはなりません。主が帰って来られるその日まで、私たちは矢を放ち続け、戦い続けていきたいと願っています。とりなしのお祈りとご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



オープン ザ ゲート モンゴルツアー 2026 2026.8.15-22

わたしはあなたの前に進んで、険しい地を平らにし、青銅のとびらを打ち砕き、鉄のかんぬきをへし折る。
イザヤ書 45 章 2 節

オープン ザ ゲート モンゴルツアー 2026 参加ツアー

日程 / 8 月 15 日（土）～8 月 22 日（土）

訪問先 / ツェツェルレグ 募集人数 / 25 名

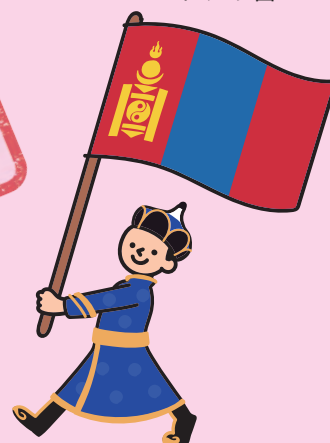
ツアーチャプレン / 滝元順

申し込み締め切り / 7 月 27 日（月）

現地参加費用 / 450US\$（現地移動費、宿泊代、一部現地食事代など）

※日本～ウランバートルへの渡航費（航空券手配）は含まれません。

※一部の朝食などの食事代は各自負担になります。



定員に達しましたので、募集を締め切らせていただきました。
是非ツアーのためにお祈りください。

「戦略的 とりなしと 調査専門課程 9月」

ハイブリッド開催

9月5日[土]
10:00—16:15

講師／瀧元望ほか
受講料／5,500円
(3セッション)

スケジュール

セッション① 10:00～11:30
昼食
(会場参加者のみ別途600円必要)
セッション② 13:00～14:30
セッション③ 14:45～16:15

参加方法

①会場での参加
②当日、Zoomでの参加
(顔出しなし、視聴のみの参加も可能)
③後日ビデオ配信視聴での参加
(9月14日配信開始予定)

9月から新たに、これまで専門課程に参加されていない方々の為に、とりなしと調査のイロハをじっくり学びます。丸山義信さんからは、AIによる情報集約や操作に関して、その危険性も含め発表して頂きます。8月初旬にオーストラリア・カウラ日本人収容所にとりなしに向かいますが、太平洋戦争中の捕虜(日本兵、連合軍兵)に関しても学びます。是非、新たにご参加下さい。



イロハから

会場／リバイバルミッションセンター



9月～新期スタート！！お得な年間受講受付中！

霊的戦い、専門課程
第15期

第15期Vol.1

ハイブリッド開催

9月28日[月]—29日[火]

講師／滝元順、末宗宣行、瀧川充彦、鈴木陽介、ほか
受講料／8,800円[1回10セッション]

宿泊・食事代(1泊2食・朝軽食付)5,500円

●年間受講料／79,200:10回100セッション

※配信は15期終了2027年9月末まで視聴可能

※会場での受講者も配信を視聴することができます。

※配信開始予定日:10月12日

スケジュール

9月28日[月]

13:30～受付

14:00～15:30セッション①②

15:40～17:10セッション③④

17:30～夕食

19:00～20:30研究発表・交わり

9月29日[火]

9:00～10:30セッション⑤⑥

10:40～12:10セッション⑦⑧

12:10～昼食

13:00～14:30セッション⑨⑩

1回分がお得

会場／リバイバルミッションセンター

第15期日程

vol.2◎配信のみ

vol.3◎11月23日(月)～24日(火)※ハイブリッド開催

vol.4◎1月25日(月)～26日(火)※ハイブリッド開催

vol.5◎配信のみ

◆ハイブリッド開催は会場での受講があります。またスケジュールは変更することがあります。

vol.6◎3月29日(月)～30日(火)※ハイブリッド開催

vol.7◎配信のみ

vol.8◎5月24日(月)～25日(火)※ハイブリッド開催

vol.9◎配信のみ

vol.10◎7月26日(月)～27日(火)※ハイブリッド開催



Zoom de フェロシップ

どのZoomも参加は無料です。事前にお申し込みいただくとメールにてIDバースコードをお知らせいたします。毎回でなくても参加出来ます！

ワカモノトークルーム

ワカモノトークルームは、リラックスした雰囲気の中で
同年代で何でも分かち合えるゆるーくて大切な時間です。



次回は
8月3日[月]20:00～

●MC／杉浦美紀、瀧元栄主、田中咲
●アドバイザー／平岡新人

●10～30代が集まっています！次世代のクリスチャンたちが共に祈り励まし合う場です。どなたでもご参加ください！by みき

●毎月、いろいろなテーマで楽しく分かち合いをしています！みことばや証しをシェアしたり、一緒に賛美し、祈り合い、ここでの交わりにたくさん励まされてきました！いつでも、どなたでも大歓迎です^^ by さき

●Zoomで開催していますので、全世界どこにいても参加頂けます！毎回色々な角度・テーマでシェアをする時を持っていて、1時間ほどのフェロシップになるのでお気軽に参加頂けたらと思います！by えいしゅ

Pray for . . .

8 月は終戦の月です。戦後 80 年を超えた今も、その深い傷や痛みはなお癒えることはありません。とりわけ激戦の地・沖縄は、日本にとって特別な意味を持つ場所です。今回も SIR 代表の瀧元望氏に伺いました。

沖縄のためにとりなし祈ろう

47 都道府県の中で、最も南に位置する沖縄県は、太平洋戦争において唯一地上戦を体験し、その当時の沖縄県民の 4 人に一人が命を落としました。のみならず、沖縄の地で日本兵約 9 万 4 千余名、アメリカ軍兵士約 1 万 2 千 5 百余名が戦死しました。このように地上戦によって血が流された島である事を知ることは、他府県に属する者にとってとても重要な事です。不用意に、「本土の盾となった」などと決して言うてはならないのです。

沖縄戦の組織的な戦闘が終わった 6 月 23 日、今年も南部戦跡の摩文仁において「沖縄全戦追悼式典」が行われ、首相をはじめ閣僚も参加し、高市首相のスピーチに抗議の声も上がりました。式典が行われた広場の先には、沖縄戦で命を落とした人々の刻銘碑である「平和の礎（いしじ）」が建てられており、そこには 24 万 2659 人の名前が記されています。

摩文仁の丘に登っていくと南方で戦死した兵士を慰霊するために多くの県の塔が建っています。沖縄県各地を含めるとすべての都道府県が慰霊塔を建て、そこに各都道府県から慰霊するために人々がやって来ます。このように、すべての都道府県の慰霊施設が存在するのは、沖縄県以外にありません。その理由の一つは、すべての都道府県の兵士達の血が沖縄の地に流されたからに他なりません。

沖縄には、ユタ、ノロなどのシャーマンがおり、生活の中心にその影響が及んでいると言います。交通事故や事件が起きるとその場所にユタなどが来て、「この場所で戦争の時に人が亡くなったからこのような事が起きる」などと言って、悪しき霊を招き、人々がその場で先祖の霊とされる悪霊を拝む事が良くあると言います。

しかし、一方で、日本において最もクリスチャン人口が多いのが沖縄です。（3～4%だと言います）生活の中にこのような悪霊との関わりがあるため、福音宣教にあって霊的戦いを受け取る事が容易だとも言えます。まさしく、暗やみが濃いからこそ、イエス様の光がしっかり輝き、人々がその光の元に導かれて来るのだと思います。

米軍基地問題があり、政治の争点となりますが、米軍関係者にはクリスチャンも多く、基地内外に米軍関係者が集う教会もあります。

今年の 6 月 21 日、バイリンガル教会を目指し開拓された教会の礼拝に出席させて頂きました。およそ 7 割が英語を話す人達で、米軍関係者もいました。英語と日本語で礼拝は進められましたが、礼拝の最後に牧師が、「明後日 23 日は、「慰霊の日」とされる沖縄県の休日です」と話し、その意味を伝え、祈りを導いておられました。沖縄県に建てられた教会だからこその姿であり、日米のクリスチャンのイエス様にある和解と一致がそこにあり、主の御名を崇めました。

6 月 23 日の早朝、「平和の礎」の前に、沖縄県のクリスチャン 20 数名が集まり、とりなし祈る時が与えられました。そこには、赤ちゃん、幼児、小学生、高校生、青年、壮年、そして、80 代の方がおり、4 世代のクリスチャンがいました。共に、イエス様の十字架の死によって与えられた勝利を覚え、聖餐式が持たれました。この祈りは、すでに 20 数年、6 月 23 日の日の出の時間に合わせて平和の礎で行われて来ましたが、これからも続けられていくと言います。

この時間、NHKをはじめ多くの報道カメラが日の出を撮影するためにやって来ており、その映像は、朝 7 時の全国放送のニュースで流されました。その映像の背後には、クリスチャンの祈りがありました。このように、沖縄は 47 都道府県に祈りを流していく特別な使命が与えられていると信じます。沖縄のため祈りましょう。沖縄での祈りによる勝利は 47 都道府県に届くと信じます。



6 月 23 日、平和の礎。日の出の時間に。

瀧元望

SIR ネットワーク代表

2026 GoTo Mission

目前の畑は色づいています。お祈りください！

レポート 関東地区

関東地区で6月20日～21日の2日間、3教会で開催されました。



6/20@ 田園宮前チャペル

6/21@ 炎リバイバル教会

6/21@ 町田聖書教会

レポート 中国地区

中国地区で6月24日～28日の5日間、7会場で開催されました。

当教会は開拓45年ですが、2000年に入って、26年間、チラシを配り、信仰の招きをする伝道集会はしなくなっていました。地方の教会では、チラシなどで宣伝をしても新しい方は来ないし、牧師自身が否定的な思いに駆られ、教会に来ている人に信仰決心を促したら今までの関係が切れてしまうのではないかとこの恐れもありました。今回、GoToMissionのお誘いをいただいた時、平岡修治先生、井草聖二さんが手弁当で来られることもありましたが、神様からのチャレンジと受け止め、開催させていただきました。実際、チラシ配りから喜びに溢れて準備をさせていただきました。なかなか福音が語れなかったバンド仲間も来てくれたり、28年ぶりに教会に来たと言う他県のご夫妻など素晴らしい出会いもありました。未信者の方々も井草さんのギターに感動し、平岡先生のメッセージを綾小路きみろのように面白おかしく心を開いて聞いてくれました。スタッフの岩井寛さんの立ち振る舞いにも感動しました。

大内福音教会牧師 瀬孝宣



井草聖二 (ソロギター)

平岡修治 (メッセージ)

6/27@ 大内福音教会

6/24@ 恵聖会デイスービス

6/24@ 忠海教会

5/25@ 三次シティバイブルチャーチ

6/26@ 山口福音教会

6/28@ 広島北キリスト教会

6/29@ 広島栄光教会

レポート 中部地区

中部地区で7月1日～5日の5日間、6教会で開催されました。

7月2日、知多半島の武豊町にある私たちの教会に、滝元順師、チェ・ヨンドゥ師、音響スタッフの方がはるばる来られ、集会が開催されました。チェ師の奏でる優しいギターと賛美の歌声とトークは私たちを暖かく包み、自然と涙がこぼれました。みんなで韓国語で歌うコーナーでは、初めて教会に来られた方も楽しんで賛美していました。滝元師を通して語られたメッセージは笑いに溢れてあっという間に時間が過ぎました。ご家族の死を経験された先生だからこそ、死と聖書が示している永遠のいのちについて、別離の悲しみにも寄り添いつつ真っ直ぐに話してくださいました。イエスキリストを信じる者に与えられる希望と平安の福音を聞いて「信じたいです」と信仰の一步を踏み出した方もいて、私たちにとっても大きな喜びでした。この集会のために祈ってください感謝します。そしてその祈りに応えてくださった主に感謝します。

シオンライフチャーチ教会員 服部順子



チェ・ヨンドゥ (ヴォーカル&ギター)

滝元順 (メッセージ)

7/1@ 豊井キリスト福音教会

7/2@ シオンライフチャーチ

7/3@ 西尾聖書バプテスト教会

7/4@ 鈴鹿キリスト福音教会

7/5@ 可児福音教会

7/5@ クリスチャンウェイ

福音宣教の働きは継続されます！！

日本および世界で活躍する音楽ゲストによる賛美と証の時間、そして日本を代表するメッセンジャーの先生方が、福音を大胆に、そしてストレートに語ってくださいます。現在、開催教会を引き続き募集しています。ぜひ、あなたの教会や地域で開催してください。お申し込みは事務局まで。

- ・Go to ミッション開催は講師、音楽ゲスト、音響がセットになった伝道集会です。
- ・開催のための費用は原則席上献金のみです。
- ・集会案内のためのカラー印刷したオリジナルチラシを 200 枚まで無料。（増刷も有料で可能です）
- ・集会内容は伝道集会を基本としていますが、リバイバル聖会などの信徒向けの集会も可能。
- ・教会だけでなく、福祉施設、学校、病院等でも開催可能です。
- ・右記日程以外はメッセンジャーや音楽ゲストのみの派遣も可能です。

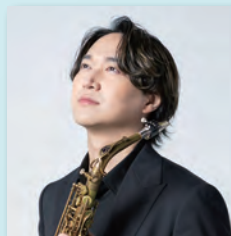
2026 年度 9 月～開催予定

スケジュール※日程は変更することもあります。下記の日程以外も開催可能です。

- | | |
|---|---|
| ⑮ 甲信越地区 9/9（水）－ 9/13（日）
音楽ゲスト◎石塚誠孝 メッセージ◎小山健 | ⑯ 中部地区 9/20（日）
メッセージ◎平岡修治 |
| ⑰ 中部地区 9/25（金）－ 9/27（日）
音楽ゲスト◎中村匡 メッセージ◎平岡修治 | ⑱ 四国地区 9/30（水）－ 10/4（日）
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎滝元順 |
| ⑲ 関東地区 10/10（土）－ 10/11（日）
音楽ゲスト◎石塚和基・誠孝メッセージ◎平岡修治 | ⑳ 沖縄地区 10/21（水）－ 10/25（日）
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎平岡修治 |
| ㉑ 関東地区 11/4（水）－ 11/8（日）
音楽ゲスト◎関真哉 メッセージ◎平岡修治 | ㉒ 東北地区 11/11（水）－ 11/15（日）
音楽ゲスト◎チェ・ヨンドウ メッセージ◎田中進 |
| ㉓ 関西地区 12/4（金）－ 12/6（日）
音楽ゲスト◎石塚和基・誠孝メッセージ◎平岡修治 | ㉔ 関西地区 12/12（土）－ 12/13（日）
音楽ゲスト◎安武玄晃 メッセージ◎平岡修治 |
- ※13日は音楽ゲストのみです

※地区、日程、メッセンジャー、ゲストは変更することもありますのでご了承ください。
※上記スケジュール以外でも開催可能です。日程などご相談ください。

8月開催教会



関西地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／石塚誠孝

8月8日[土] 14:00 相生めぐみキリスト教会（兵庫）
8月9日[日] 10:30 カリスチャペル白庭台（奈良）

関東地区

講師／平岡修治 ●音楽ゲスト／関真哉

8月29日[土] 14:00 御園バプテスト教会（神奈川）
8月30日[日] 9:00, 11:00 大和カルバリーチャペル（神奈川）



協賛広告募集!!

11月に東京・淀橋教会を会場に開催されるGo to ミッションスペシャルコンサート開催にあたり、多くの備えが必要とされています。しかしこの働きは、単なるイベントにとどまらず、福音が届けられ、人々に希望と慰めがもたらされる尊い機会であると感じております。この働きに、ぜひ「協賛広告」という形でご加わりいただけたら幸いです。教会、クリスチャン企業、そして個人の皆さま一人おひとりが、それぞれの立場から共に担っていただけることを願っております。皆さまのご支援は、福音宣教の実りに共にあずかる尊いものとなり、証しとして用いられていくことを願っております。お祈りに覚えていただくとともに、ぜひご検討くださいますようお願い申し上げます。

ベーシックプラン	スタンダードプラン	プレミアムプラン
個人・教会・企業向け 一口10,000円×1口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、支援している教会名、企業名が流れます。	教会・企業向け 一口10,000円×3口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、全面の静止画が流れます。（5秒程度）	教会・企業向け 一口10,000円×5口以上 ※入場時、休憩中に流れる会場映像で、全面の動画が流れます。（15秒程度／音声はなし）

●お申し込み方法
右記のQRコード、または記載のURLよりお申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力の上お申し込みください。
お申し込み確認後、振込先や映像サイズ等の詳細をご案内いたします。
※個人の力でスタンダードプラン・プレミアムプランにお申し込みいただけます。
※映像内容が教会の趣旨にそぐわない場合は、掲載をお断りさせていただきます。（事前審査あり）
※掲載用映像の制作は、お申し込み者様にてお願いいたします。
お問い合わせ／リバイバルミッション事務局 office@j-revival.com Tel.0536-23-6712 <https://forms.gle/85UcK5TWd8Wc6R3k6>

事前優先入場申込受付開始!!
事前にお申し込みいただくと一般開場の30分前、13時からの入場が可能になります。一度のお申し込みで5名までの入場が可能です（ただし、同時に会場にお越しください）。ただし、13:30からは事前申し込みがない方の入場も開始しますので、それまでにご来場、ご入場ください。尚、この申込は当日の座席を確保するものではありませんのでご了承ください。
●お申し込み開始／7月1日～
※事前優先入場設定数を超えた時点で締め切ります。お早めにお申し込みください。
お申し込みURL: <https://forms.gle/kb4KgBh76qMR1E1K6>

ファストパスの申し込みはされましたか？

11月28日は
家族、お友達と一緒に会場にお越しください！
確実に一緒に座るためには
ファストパスが便利です。
設定数がありますので、
お早めにお申し込みください！



2026.8 Schedule

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
26 Go to Mission 関西地区	27	28 Zoom de フェロシップ 神学校 OB 20:00 ユニブルキャンプ @ 韓国	29	30	31	1
2	3 Zoom de フェロシップ ワカモノ 20:00 霊的戦い専門課程 vo10 配信開始	4	5	6 Pray for Revival 10:00 上條実 関真哉	7	8 Go to Mission 2026 関西地区 平岡修治 石塚誠孝
9 Go to Mission 関西地区	10	11	12	13	14	15 WWW 17:00 アール・タカミ・緒方宣教師 @ミッションセンター モンゴル
16	17 Zoom de フェロシップ Zoom de 祈禱会 20:00	18 Zoom de フェロシップ 神学校 OB 20:00	19	20	21	22
23 モンゴル	24	25	26	27 Zoom de フェロシップ ブッククラブ 20:00	28	29 Go to Mission 2026 関東地区 平岡修治 関真哉
30 Go to Mission 関東地区 ニュース発行日	31	1	2	3	4	5 戦略的 となりなし 霊的戦い専門課程 9月

※8月のZoom de フェロシップ韓国語はお休みです。

厳しい暑さが続く季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。日頃よりリバイバルミッションの働きを覚え、お祈りとご献金をもってお支えくださり、心より感謝申し上げます。収支の厳しい状況が続き、今年1月からの累積赤字だけでも約420万円となっております。しかし、そのような中であっても、皆さまの尊いお祈りとご支援によって、全国各地でGo to ミッションをはじめ、福音宣教の働きは止まることなく前進しています。7月からも相次ぐ物価の値上げなど、先行きの見えにくい状況が続いておりますが、このような時代だからこそ、人々が必要としているのは変わることのない福音の希望です。主はこれまでも必要を備え続けてくださり、皆さまを通して宣教の道を開いてくださっています。引き続き、お祈りとご支援をよろしくお願い申し上げます。

●献金送付先………
三菱UFJ銀行 / 名古屋営業部 普通 2569313
ゆうちょ銀行 / 振替口座 00860-0-33814
クレジットカードによる献金 <http://j-revival.com/rm/card/>



●会計報告2026年 5月

収 入		支 出	
一般献金	1,028,049	事務運営管理費	960,049
集会献金・参加費	0	一般旅費交通費	22,240
国内宣教指定・集会献金	653,832	通信費	160,725
世界宣教指定・集会献金	7,000	印刷費	177,045
霊的戦いセミナー・献金・参加費	157,730	国内宣教諸経費	1,077,694
受取利息	0	霊的戦いセミナー諸経費	81,995
		集会諸経費	180,000
		世界宣教諸経費	0
		銀行借入返済	351,989
収入合計	1,846,611	支出合計	3,011,737
		1ヶ月間差額(5月)	▲1,165,126

クレジットカードでも献金出来ます。



Revival Mission
リバイバルミッション

フリーダイヤル 0120-291-372
〒441-1307 愛知県新城市富沢407-1
TEL.0536-23-6712 FAX.0536-23-6220
office@j-revival.com
ホームページ <http://www.j-revival.com>

※次回ニュースPlus9月号 (vol.26) は
8月30日 (日) 発行予定です。



リバイバルミッション情報
祈りのLINE登録してお祈りください!



リバイバルミッションのホットな情報と祈りのリクエスト、集会の様子などを配信します!
◎友達登録方法・・・「友達追加」からQRコードリーダーにてQRコードを読み込んで登録



それぞれフォロー、登録して下さい。
Facebook、Instagram、X、YouTubeのアカウントがあります。